

浜松ホトニクス株式会社

決算説明会

-2025年9月期第1四半期-

証券コード 6965

2025年02月06日



■FY25 Q1実績

- 前年は高い受注残でスタートしたため減収減益も、計画の想定内で着地
- Q1を通して低調な市況が継続

■FY25 Q2以降の見通し

- 業界毎の状況に濃淡はあるものの、総じて計画通りであり、通期業績予想に変更なし

■自社株買いの状況

- 11百万株（発行済株式総数に対する割合：3.56%）を取得済
※2025年4月30日に消却予定

Agenda

01 | 2025年9月期第1四半期実績

02 | 2025年9月期第2四半期以降の見通し

Agenda

01 | 2025年9月期第1四半期実績

02 | 2025年9月期第2四半期以降の見通し

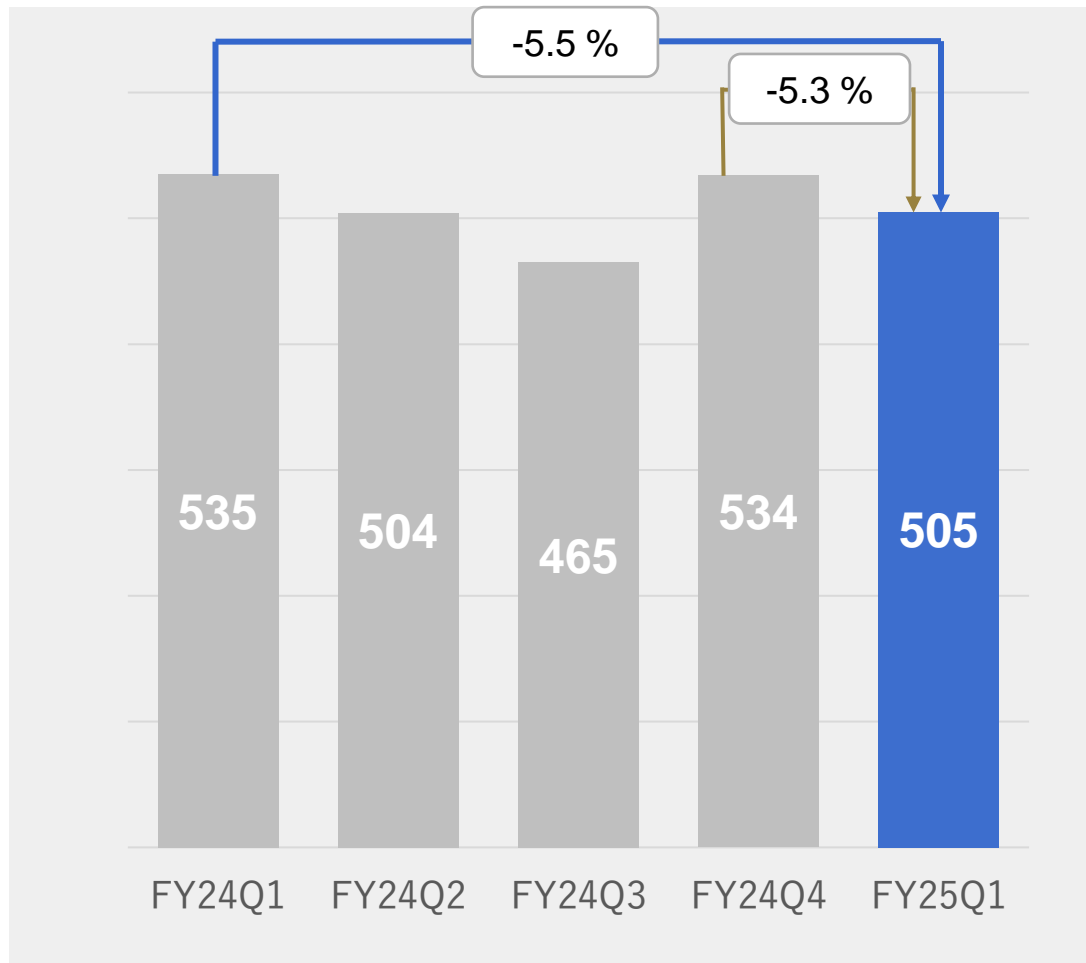
売上高および営業利益は前年同期比減収、減益

単位：億円

	FY24 Q1	FY25 Q1	前年同期比											
			増減	%										
売上高	535	505	-29	-5.5										
売上総利益 (%)	282 (52.9 %)	244 (48.3 %)	-38	-13.7										
営業利益 (%)	114 (21.5 %)	42 (8.5 %)	-71	-62.7										
当期純利益	89	41	-47	-53.2										
為替	ドル (円)	147.86	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">為替感応度/年 (1円変動時)</th> <th rowspan="3">営業利益における 為替影響額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1ドル</td> <td>3億円</td> </tr> <tr> <td>1ユーロ</td> <td>1億円</td> </tr> <tr> <td>1人民元</td> <td>10億円</td> <td rowspan="3">6億円</td> </tr> </tbody> </table>		為替感応度/年 (1円変動時)		営業利益における 為替影響額	1ドル	3億円	1ユーロ	1億円	1人民元	10億円	6億円
	為替感応度/年 (1円変動時)				営業利益における 為替影響額									
	1ドル	3億円												
1ユーロ	1億円													
1人民元	10億円	6億円												
ユーロ (円)	159.06													
元 (円)	19.94													
			152.37											
			162.58											
			20.85											

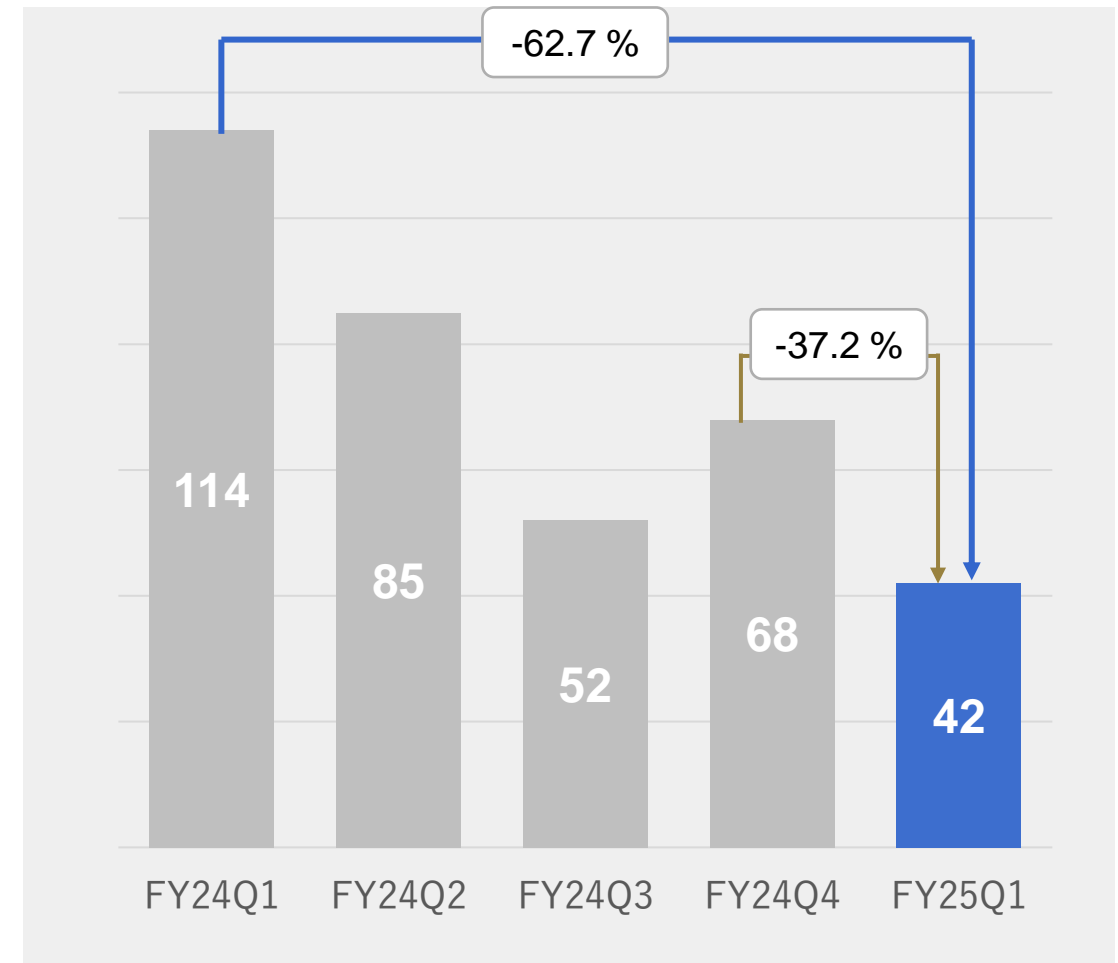
四半期推移

売上高



営業利益

単位：億円

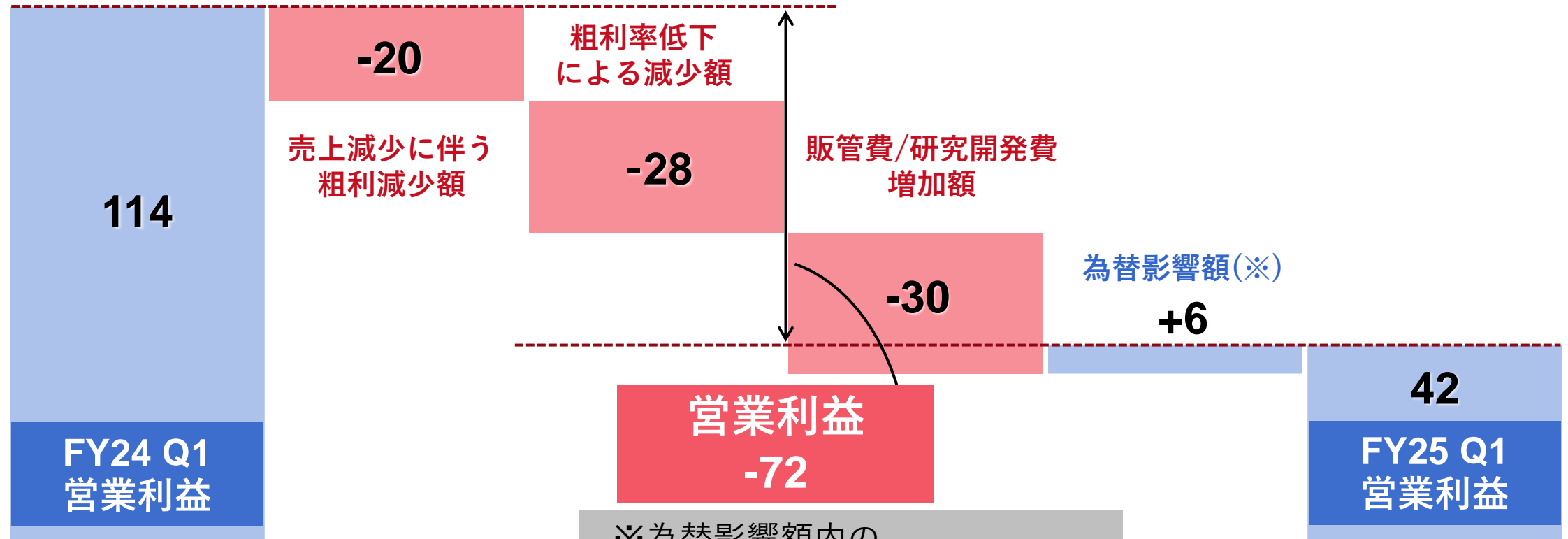


※FY24Q4よりNKTP社の業績を含む

利益変動要因 FY24Q1-FY25Q1

為替影響を除く

単位：億円



※為替影響額内の	
粗利分	8億円
販管費分	-2億円
営業利益の為替影響額	6億円

業界別売上高実績 - 概要

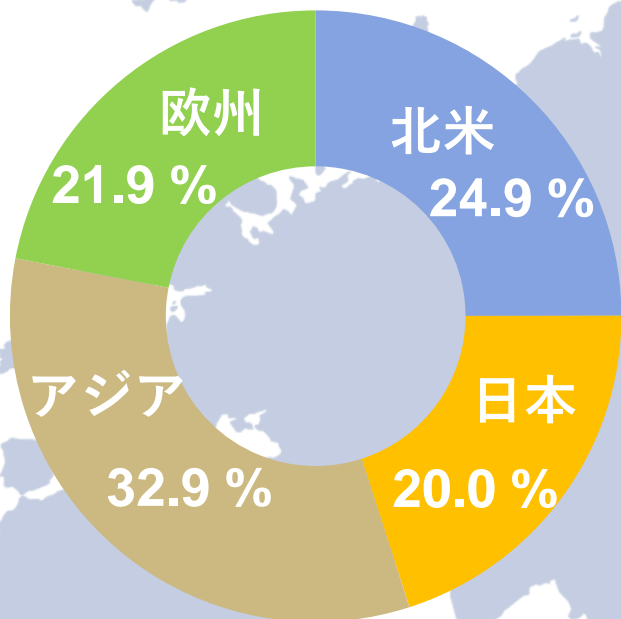
医用・ バイオ機器	放射線検査	欧米金利高、中国景気低迷によりX線CT向けや歯科診断装置向けの売上が減少
産業用機器	半導体製造	生成AI関連の好調な設備投資に伴い、ウエハを切断するステルスダイシングエンジンの売上が増加
	非破壊検査	EV市場の低迷に伴い、車載用バッテリーや基板検査向けのマイクロフォーカスX線源の売上が減少
分析機器	HPLC	製薬およびバイオテクノロジー関連を中心とした市況回復により売上が増加

単位：億円

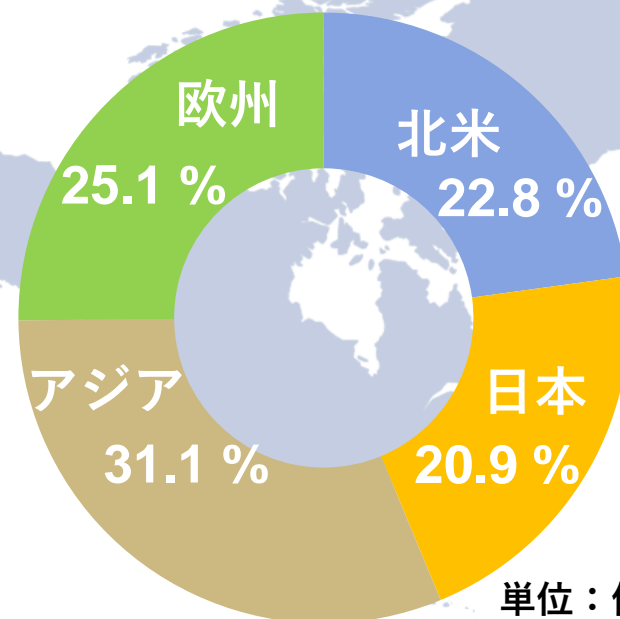
	FY24	FY25	前年同期比	
	Q1	Q1	増減	%
医用・バイオ機器	171	144	-26	-15.5 %
産業用機器	189	173	-16	-8.8 %
分析機器	53	64	11	20.6 %
学術研究	46	49	2	6.1 %
計測機器	27	24	-3	-12.6 %
輸送機器	12	12	-0.8	-6.4 %

地域別売上高

FY24 Q1



FY25 Q1



単位：億円

	欧州	アジア	(内中国)	日本	北米
FY24 Q1	117	176	(134)	107	133
FY25 Q1	126	157	(117)	105	115
増減	9	-18	(-17)	-1	-18
増減率(%)	8.3	-10.8	(-12.8)	-1.5	-13.6

※その他地域は除く

貸借対照表

単位：億円

	FY24 Q4	FY25 Q1	前期末比
現金及び預金	970	1,016	46
棚卸資産	805	849	43
固定資産	1,956	2,016	59
資産合計	4,346	4,485	138
有利子負債	369	576	207
負債合計	1,016	1,316	300
純資産合計	3,330	3,168	-161
負債及び純資産の合計	4,346	4,485	138
自己資本比率	76.2 %	70.3 %	-5.9P

Agenda

01 | 2025年9月期第1四半期実績

02 | 2025年9月期第2四半期以降の見通し

業界ごとに需要の濃淡はあるものの、総じて期初想定通りの見通し

業界	用途	Q2以降の見通し
医用・ バイオ機器	放射線検査	<ul style="list-style-type: none">・ コロナ禍と比較し、X線CTの需要は低位横ばいを予測・ 欧米は高金利にて歯科検査装置の需要が弱い・ 中国では不況および他センサメーカーとの厳しい競合環境が継続
産業用機器	半導体製造	<ul style="list-style-type: none">・ 半導体検査装置用センサ・光源の需要に穏やかな増加・ 半導体故障解析装置は好調に推移
	非破壊検査	<ul style="list-style-type: none">・ 車載用バッテリーや基板検査向けのマイクロフォーカスX線源の需要に好転が見られる
分析機器	HPLC	<ul style="list-style-type: none">・ 市場需要の高まりや在庫状況改善から需要拡大を見込む

通期業績予想に変更なし

単位：億円

	FY24	FY25	前期比	
			増減額	%
売上高	2,039	2,189	150	7.3
売上総利益 (%)	1,038 (50.9 %)	1,099 (50.2 %)	61	5.8
営業利益 (%)	321 (15.7 %)	241 (11.0 %)	-80	-25.0
当期純利益	251	180	-71	-28.2
為替	ドル (円)	150.54	145.00	
	ユーロ (円)	163.16	155.00	
	元 (円)	20.62	20.00	

- 本資料は当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
- 本資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の想定及び所信に基づく見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではありません。
- 実際の業績に影響を与えるリスクや経済動向、業界需要等の不確定要因を含んでいます。
- 当社の見込みと実際の業績は異なる場合があります。ご了承ください。

www.hamamatsu.com